

2023年9月8日

株式会社CAICA DIGITAL  
 代表取締役社長 鈴木 伸  
 (コード番号: 2315 東証スタンダード)  
 問合せ先:  
 代表取締役副社長 山口 健治  
 TEL 03-5657-3000 (代表)

## カイクォインを活用した Web3 型のデータ保管サービスを提供開始 ～日本初、分散型ストレージとブロックチェーン技術を活用した 本格的な電子帳簿保存サービス～

株式会社 CAICA DIGITAL (本社: 東京都港区、代表取締役社長 鈴木 伸、以下、「当社」) 及び当社の子会社であり、システム開発を手掛ける株式会社 CAICA テクノロジーズ (本社: 東京都港区、代表取締役社長 鈴木 伸、以下、「CAICA テクノロジーズ」) は、電子帳簿保存サービス提供者向けに、ブロックチェーン技術を利用した強固なデータ保管サービスの提供を開始します。

具体的には、各電子帳簿保存サービス提供者の電子文書保管/管理機能に、当社が発行する暗号資産カイクォインとブロックチェーン技術を利用した分散型ストレージサービスを組み合わせることで、実質的に改ざんが不可能かつ永続性の強い堅牢な仕組みへブラッシュアップします。分散型ストレージサービスとブロックチェーン技術を活用して、電子契約までをカバーする本格的な電子帳簿保存サービスは日本初 (当社調べ) となります。今回、各ステークホルダーが協業型で参加して実現する Web3 型のデータ保管サービスとなります。

### ■当サービスの利用イメージについて

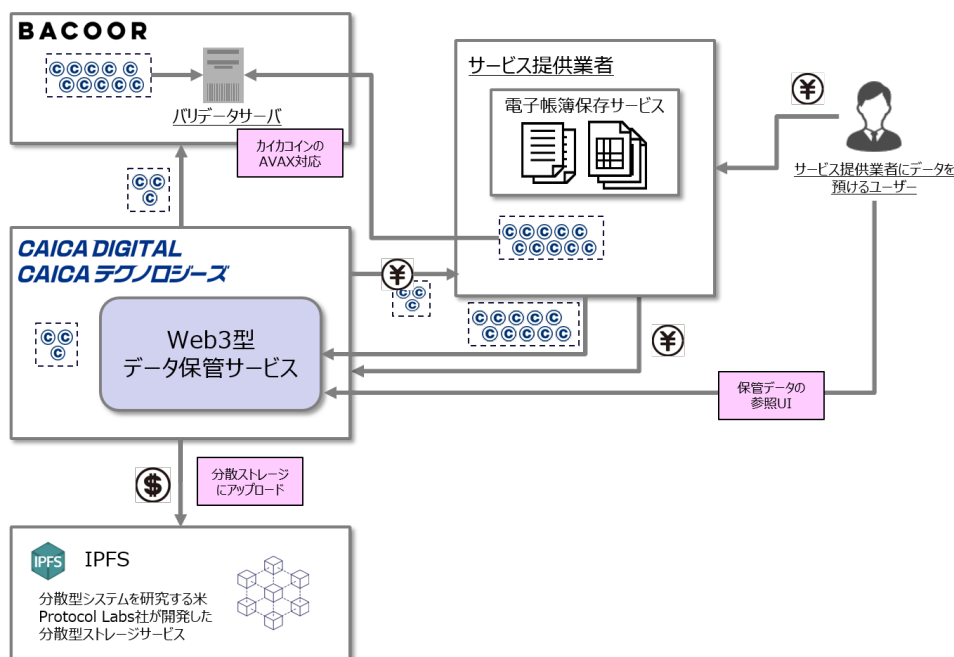
当サービスは、電子帳簿保存サービス提供者のユーザー向けオプションとしてメニュー化することを想定しています。

ユーザーは当オプションサービスを利用することで、自社の電子データをより強固な分散ストレージに保存することができます。

電子帳簿保存サービス提供者は、API により当サービスを利用可能となります。

分散ストレージに保存されたデータをユーザーが参照するためのインターフェースも提供します。

当サービスの利用料金は電子帳簿保存サービス提供者からカイクォインにてお支払いいただく想定です。



■カイカコインの活用について

当社は、ブロックチェーンや暗号資産に関わるプロダクト開発 を手がける Bacoor.dApps 株式会社（以下、BACCOOR 社）と 2023 年 7 月 25 日に業務提携契約を発表しております。

[https://www.caica.jp/wp-content/uploads/2023/07/20230725\\_2\\_oshirase.pdf](https://www.caica.jp/wp-content/uploads/2023/07/20230725_2_oshirase.pdf)



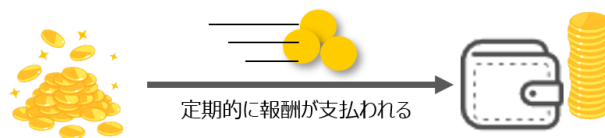
今回、BACCOOR 社との協業により、当社が発行する暗号資産のカイカコインを活用したトークンエコノミーの仕組みを導入します。

具体的には、カイカコインは、現在の ERC20 に加えて Avalanche（アバランチ）ブロックチェーンに対応したマルチチェーン対応コインにグレードアップします。これによりステーキングにも対応することが可能となり、BACCOOR 社が提供するステーキングサービスを組み込むことで、当サービスにおける経済圏を構築します。

また将来的には、ステーキングで得られた報酬をサービス利用者に還元するといった「暗号資産の新たな活用モデル」も検討していく予定です。

暗号資産のステーキングとは？

ステーキングとは、銀行預金に利息のように暗号資産を保持しブロックチェーンのネットワークに参加することで報酬を得ることです。



以 上